

市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みは電子メールFAXでできます。詳細は、市ホームページをご覧ください。なお、掲載できない場合や内容を省略することがありますのでご了承ください。
 広報広聴課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索 

令和2年2月1日号への掲載の申込みは、12月20日(金)までに、広報広聴課

✉kouhou@city.mishima.shizuoka.jp、FAX 983・2719

※2019年8月から掲載要項・申込用紙が変更になっています。確認の上、申込みしてください。

子育て・教育

第47回教育講演会&子育てを語る会

時12月14日(日)午前9時～11時30分 場北小学校ランチルーム 0才からはじまる子供の権利～人間らしく生きる力の土台～：岡村由紀子さん(あおぞらキダーガーデン園長) ▶人形劇屋ハリケーンによる人形劇 無料 園子どもを守る父母と教師の会(静岡教職員組合三島支部)・伊藤 ☎981・0970

第6回ちびっこ国際教室 ～本を通して世界を旅しよう～

時12月15日(日)午後1時～4時 場日本大学国際関係学部三島校舎 海外経験豊富な日大生が、様々な本を使って子どもたちに本を通して世界を旅する授業を開講します。費100円(保険料) 対小学生 定着80人 時12月10日(火)までに chibikoku.nichidai@gmail.com に空メール 川口 ☎080・2663・3455

文化

第30回 MOA 美術館三島児童作品展 全作品展示

時12月14日(土)、15日(日)午前10時～午後7時(15日は午後3時まで) 場生涯学習センター3階多目的ホール、市民ギャラリー 市内の小学生から応募された「絵画」「書写」の全作品を展示 場MOA美術館三島児童作品展実行委員会事務局(MOA美術館内)・高見 ☎0557・84・2510

日本大学国際関係学部吹奏楽部 第29回定期演奏会

時12月15日(日)開場午後1時30分、開演2時 場長泉町文化センター(長泉町下

土狩) 場パレエ音楽「眠れる森の美女」「魔法にかけられて」ほか 費無料 場どなたでも 場齋藤 ☎070・4104・2530

伊豆新世紀合唱団第20回記念定期演奏会

時12月15日(日)午後2時から 場沼津市民文化センター大ホール 費大人2,000円、高校生以下1,000円 ※全席自由 場川村 ☎090・2571・1726

伊豆中央高校吹奏楽部 第30回冬のコンサート

時12月24日(火)開場午後4時30分、開演午後5時 場長岡総合会館大ホール(伊豆の国市古奈255) 場指揮：藤田光介さん ▶曲目：アルセナールほか 費無料 場伊豆中央高校 ☎949・4771

スペイン語勉強会参加者募集

時毎週火曜日午後7時～9時(1月中旬から) 場北小学校地域連携室 場スペイン語の初級から中級レベルまでの色々な文を参加者どうして協力して読み、CDを手本に短文会話の練習をする勉強会です。費無料 場教材(前もって指定します) 場三島スペイン語同好会・安田 ☎090・9945・0200

スポーツ・健康

日本の伝統武道に触れよう「杖道」

杖道は杖と木刀による形稽古を行う古武道です。左右対称の技が多く、身体的にも優れ、性別、年齢に応じてけいこ量を調節できる生涯武道。杖道をとおして健康長寿を目指しませんか。興味を持たれた人はご連絡ください。費小・中学生：月300円、高校生：月500円、大人：月1,000円 場・岡山形 ☎972・5670

その他

女性を対象とした支援事業に 応募してみませんか

「国際ソロプチミスト伊豆天城」は3賞を募集しています①女性のための教育・訓練賞②大学院女子学生奨学金120万円③大学・専門学校女子学生支援金※給付金額、対象等詳細はお問い合わせください

い。時・時12月25日(火)までに、アワード委員長・梶谷純子 ☎987・6960

講演会「人生100年時代をしなやかに生きるために」

時令和2年1月13日(月・祝)午後2時30分～4時30分 場生涯学習センター3階講義室 場イライラ・怒りを笑顔に変える感情の整え方・癒し方を学ぶ講座 場戸部浩美さん 費無料 場子育て中の保護者およびアンガーマネジメントに関心のある人 場先着150人 場講演会申込みフォーム <http://bit.ly/2oykPca> 場三島「親育ち」を応援する会・広海 ☎090・9906・6582

婚活♡料理とワインのマリアージュ ～これからワインを楽しみたい方へ

時令和2年1月19日(日)午前11時～午後2時 場gawa 三島 場素敵な料理とワインの会おうランチ会で、あなたと未来のパートナーにもマリアージュをお届けしたいです。(ワイン初心者向け) ※詳細は「サムオレ」で検索 場30～49歳 場女性3,800円、男性5,200円 場男女各10人 場・場サムシングオレンジ三島・函南 ☎090・6099・2537

静岡いのちの電話

令和2年度電話相談員募集について

場静岡市内(認定後は三島市内で活動できます) 場基礎研修▶宿泊研修▶インターン研修▶研修期間：令和2年4月から1年6カ月(月3回程度) 費▶基礎研修2万円▶宿泊研修2万円▶インターン研修1万円 場23歳～おおむね65歳 場20人 場・時令和2年2月3日(月)までに静岡いのちの電話事務局 ☎054・272・4344、FAX 054・255・1817

音訳サークル「アイ・あい」

①利用者と②PCボランティア募集

①利用者 場ニュース(テープとCD)および図書(CDのみ)貸し出し 場無料 場視覚障がい者 場社会福祉協議会 ☎972・3221 ②ボランティア募集 場自宅のパソコンでテープのCD化作業ができるボランティアを募集しています。年齢男女を問いません 場淵澤 ☎988・0259

歴史の小箱

No.379

地域の歴史「竹倉」

今回は錦田地区のうち竹倉と、山裾に残された大きな石碑を紹介します。

竹倉は箱根山西麓の裾に位置する集落です。もとは谷田村に含まれていましたが、江戸時代に谷田村内の五集落、「谷田、御門、夏梅木、小山、竹倉」のうち、竹倉が独立して村となりました。そのため地理的には、竹倉の周囲を谷田がぐるっと取り囲んでいるような立地となっています。

集落としての歴史は古く、鎌倉時代の嘉暦二年（一二三二）に書かれた古文書に「やたのうのうちちたきくら（谷田郷のうち竹倉）」と見えます。箱根山から湧き出す水に恵まれた土地で、稲作・畑作を行う農村であったほか、著名人にも愛された温泉があることでも知られています。

集落の後背に位置する箱根山

は、昭和の初め頃まで生活に必要な秣（まぐさ）（馬や牛の飼料にする草）や薪などを採取する場所でした。近隣の村々が共同で利用し、その利用方法の取り決めなども行う、「入会地」として利用されてきました。その中でも特に谷田・竹倉周辺は「谷田山」と呼ばれ、竹倉村は谷田村、中村との三ヶ村共同で谷田山を入会地として使用していました。

農村生活には欠かせない入会地ですが、明治時代の地租改正により官有地となり、生活に必要な秣や薪の調達に支障をきたしかねない事態となりました。各地で入会地の民有地化請願が起り、前述の三ヶ村も谷田山の民有地化を政府へ請願しました。一方同じく谷田山を入会地としていた梅名村ほか十ヶ村からも同様の請願がなされたため、その所有権をめぐるつたつ入会組が争う裁判となりました。長年の紛争を経て、明治末年に至りようやく双方の和解が成立しました。

この紛争と和解の経緯を記した石碑が、竹倉を流れる夏梅木川の上流に残されています。「谷

田山墾田碑」と名付けられた碑文は川中の大きな自然石に彫られており、屏風岩と呼ばれています。この屏風岩にはほかにも、第二次大戦後の昭和二十六年、谷田・中・竹倉の共有地として長らく管理されていた土地を個人所有とし、共有地を管理する組合を解散したことを記念する「谷田山解放記念碑」も彫られています。

地域には、このようにその土地の歴史や人々の営みを後世に伝える石碑などが多く残されていますが、開発に伴い撤去されてしまう例もあります。もしお住まいの地域に文字が刻まれた石などがあつたら、一度読んでみてください。意外な歴史が見えてくるかもしれません。



▲屏風のように等幅で並ぶ屏風岩

ぼくのおばあちゃん

当番 あさの らいき さん

僕のおばあちゃんは、ピアノとエレクトーンの先生をやっています。小さい子どもから大人まで教えていて僕も習っています。発表会では、おばあちゃんも演奏しています。とても難しい曲を弾いていて、カッコいいです。ボランテアで、保育園や幼稚園、小学校の児童館などにも演奏しに行っています。

僕はそんなおばあちゃんを尊敬しています。僕も、おばあちゃんのように難しい曲を弾けるように頑張りたいです。そして、いつまでも元気でいてほしいです。



浅野 倫子 (61才)

浅野 来輝 (佐野小6年)